

2014年3月17日  
株式会社オールアバウト

専門家の信頼性とブロガーの拡散力を融合し、  
IT リテラシーの高いターゲットへの効果的な PR を可能に  
**オールアバウトがはてなと共同で**  
**“イベントタイアップ形式”の広告商品を開発**

～第一弾としてパナソニックの新ビデオカメラ「HC-W850M」のプロモーションを展開～

総合情報サイト「All About」を運営する株式会社オールアバウト（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長 兼 CEO：江幡 哲也）は、国内最大級のソーシャルブックマークサービス「はてなブックマーク」やブログサービス「はてなブログ」を運営する株式会社はてな（本社：京都府京都市、代表取締役社長：近藤 淳也）と共同で、両社サービスの強みを生かした広告商品を開発し、本日より販売を開始します。

オールアバウトでは2001年2月のサービス開始時より編集力を活かしたタイアップ広告に注力しており、現在約6,000本の編集型広告の制作実績（2014年2月実績）があります。そのノウハウと専門家の信頼性に、ITリテラシーやネット上での影響力が高い「はてな」のブロガーネットワークを融合することで、ターゲットユーザへの接点拡大と、コンテンツの質を最大化する広告商品の開発が実現しました。

今回、両社が共同で開発した広告商品は、クライアント企業の商材と親和性の高いリアルイベントを企画し、専門家の視点で情報発信するだけでなく、参加したブロガーによる効果的な情報拡散を図るものです。イベントでは講師役として「All About」に所属する約850名の専門家の中から最適な人材を厳選。参加資格も、情報発信力が高いと言われる「はてな」で話題のブロガー（はてなブログ、はてなダイアリー、他ブログサービスなど）を中心に与えます。イベント当日の様子や貸し出される実機の使用レポートなどを参加ブロガーに発信してもらい（※注）と同時に、All About 内でイベントレポートのタイアップ記事を展開し、情報取得意欲の高いユーザに対して、様々な切り口での興味喚起・理解促進を図ります。

※注）はてなでは、ブロガーの自主性を尊重し、記事執筆の強制はしていません。また記事執筆時には、クライアント企業との関係性の明示を依頼します。

なお、本企画の第一弾として、パナソニック株式会社の新ビデオカメラ「HC-W850M」のプロモーションを目的としたイベント「我が子とのイベントを臨場感あふれる動画で残すコツ講座」（講師：All About 「デジタルビデオ」ガイド 阿部信行）の様子をレポートするタイアップ記事を本日より公開します。

■サイトの URL : <http://allabout.co.jp/1/237364/1/product/237364.htm>

■ 「All About」 について URL : <http://allabout.co.jp/>

大日本印刷株式会社と株式会社リクルートホールディングスを大株主とする株式会社オールアバウトが運営、約 1,200 のテーマごとに、専門の知識や経験を持った人＝「ガイド」が、その分野に関する情報を提供する総合情報サイトです。2001 年 2 月 15 日のサイトオープン以来、順調にユーザ数を伸ばし、月間総利用者数は約 3,080 万人（2014 年 1 月実績、スマートフォン、モバイル含む）となっています。独自記事の展開を中心にシステムだけでは到達しない満足度へ“人”が編集・ナビゲートするサービスです。

■ 「はてな」 について URL : <http://hatenacorp.jp/>

国内最大級のソーシャルブックマークサービス『はてなブックマーク』、ブログサービス『はてなブログ』『はてなダイアリー』、Q&A サービス『人力検索はてな』などを企画、開発、運営。登録ユーザ数 384 万人、月間ユニークユーザー数 4,000 万人。

**本件に関する報道機関からのお問い合わせ先：**  
株式会社オールアバウト 広報担当： 柏原  
TEL：03-6362-1309 FAX：03-6682-4229  
E-mail：[pr@staff.allabout.co.jp](mailto:pr@staff.allabout.co.jp)

参考) タイアップ記事の画面キャプチャ

The screenshot shows a webpage from All About with the following content:

- Headline:** 新発想! サブカメラで“ワイプ撮り” 2つのシーンを同時に残せる『愛情サイズ』
- Text:** コンパクトながら高倍率のズームを搭載したデジタルビデオカメラ『愛情サイズ』が、より進化して登場! これを受けて先日、都内では All About「ビデオカメラ」ガイドの阿部さんによる我が子とのイベントを臨場感あふれる動画で残すコツ講座も行われました。
- Text:** そこで今回は、このときのイベントレポート『愛情サイズ』の活用術をお届け! 子どもを上手に撮影するポイントも、たっぷりとお伝えします。
- Section Header:** ガイドがレクチャー! 失敗せずに楽しく撮れる撮影テクニック
- Text:** 去る2月22日、東京都・表参道にある“はてな東京オフィス”にて『ハテナニクス HC-WES04C プロローグイベント』が開催されました。参加したのは、約300人のファミリーブロガー。新たに発売されたビデオカメラ『愛情サイズ HC-WES04』の紹介に加え、阿部さんが講師を務める我が子とのイベントを臨場感あふれる動画で残すコツ講座も行われました。
- Text:** この講座の中で、まず阿部さんが語ったのは、失敗しない撮影のためのポイントです。子どもを動画で撮影するとき、いい表情が写り出せないことはありませんか? 阿部さんによると、そんな失敗に有効なのが「子どもの視線と合わせる」ということなのだそう。立ったままで撮影すると、どうしても子どもが上目遣いになってしまうもの。でも、子どもの視線と同じ高さに向き合えば、自然な笑顔が写ります。子どもの視線も正面を向き、イキイキとした表情が撮ることができるんです。
- Text:** また、子どもの撮影に限ったことではありませんが、動画撮影の失敗で多いのが「手ブレ」。これを回避するには、「グリップベルトでしっかりカメラを固定する」「子どもの動きに合わせてカメラを振り回す、少し遅延気味で撮る」「ズームを多用しない」ということが大切だそうです。
- Text:** このほか、撮影時の不満やお悩みとして「アップばかりで、何のときの動画なのかわからず」「ママと子どもばかりで、自分と一緒に映りぬい」といったものも思い当たりますよね。
- Text:** これを解消してくれるのが『愛情サイズ HC-WES04』。関心ところによると、子どもの表情と風景を同時に収めたり、撮影者もコマに収まったりといったことが可能なのだそう。そんなデジタルビデオカメラの気になる概要は、次の項で紹介しましょう。
- Text:** 撮影時のお悩みを解消するデジタルビデオカメラ >>>